RITSUMEIKAN UNIVERSITY

立命館大学大学院 入学試験要項 2027

Ritsumeikan University Graduate School Application Guidelines

（2027 年 9 月入学／September 2027 Enrollment）

先端総合学術研究科

Graduate School of Core Ethics and Frontier Sciences

一貫制博士課程（標準修業年限 5 年）

1 年次への入学 （博士課程前期課程相当）	社会人入学試験 外国人留学生入学試験 APU 特別受入入学試験
3 年次への入学 （博士課程後期課程相当）	転入学試験

■大学院入試情報サイトに掲載している「入学試験要項（研究科共通）」もあわせて確認してください。

■不測の事態により入学試験要項の記載内容に変更が生じた場合は、「立命館大学大学院入試情報サイト」（https://www.ritsumei.ac.jp/gr/）でお知らせします。

立 命 館 大 学

目　　次

先端総合学術研究科の人材育成目的と３つのポリシー…… 1

＜１年次への入学＞　博士課程前期課程相当
Ⅰ．入学試験方式・募集人数・日程等…… 3
　1. 入学試験方式・募集人数
　2. 日程
　3. 入学検定料
Ⅱ．出願資格・要件…… 4
Ⅲ．出願前の事前相談…… 5
Ⅳ．出願書類…… 6
Ⅴ．選考方法・受験票 …… 10
　1. 選考方法
　2. 受験票
Ⅵ．合格発表…… 10

＜３年次への入学＞　博士課程後期課程相当
Ⅰ．入学試験方式・募集人数・日程等…… 11
　1. 入学試験方式・募集人数
　2. 日程
　3. 入学検定料
Ⅱ．出願資格・要件…… 12
Ⅲ．出願前の事前相談…… 12
Ⅳ．出願書類…… 13
Ⅴ．選考方法・受験票…… 16
　1. 選考方法
　2. 受験票
Ⅵ．合格発表…… 17
Ⅶ．その他…… 17

出願前の個別審査について（該当者のみ） …… 19

＊以下の事項は「入学試験要項（研究科共通）」で確認してください。

・出願手順について
・出願上の注意事項
・大学院入学資格について
・入学試験受験にあたって
・入学手続について
・学費およびその他納付金について
・奨学金・授業料減免・研究助成制度について
・過年度入学試験問題について
・受験生の個人情報の取り扱いについて

〈入学試験のお問い合わせ先〉
立命館大学　衣笠独立研究科事務室　先端総合学術研究科担当
〒 603-8577　京都市北区等持院北町 56-1
電話（075）465-8348（直通）（月～金　9：00～17：30）e-mail：doku-ken@st.ritsumei.ac.jp

先端総合学術研究科の人材育成目的と 3 つのポリシー

■人材育成目的

先端総合学術研究科先端総合学術専攻は、現代の諸科学分野に共有された主題群を学際的で国際的な知の生産を意識した「プロジェクト研究」によって追求することを通じて、新たな研究領域の創出を担う先端的で総合的な知の探求者、制作者としての次世代の研究者を養成することを目的としています。

■入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）【求める学生像】

先端総合学術研究科先端総合学術専攻は、「プロジェクト型大学院」としての教育研究体制のもと、従来のディシプリンの枠組みを超えた複数の分野と果敢に連携し共同する試みを展開するため、世界の動向に一歩先んじつつ、これからの時代に必要とされる新しい人材を、さまざまな分野に向けて輩出することを目的にしています。このように、専門的でかつ最新の情報に精通するだけでなく、必要な情報を収集し総合的に評価する能力、明確な判断の上に立って一定のプロジェクトを立ち上げ、問題解決の方向を人的なネットワークと協力関係を構築しつつ切り拓いていく力が本研究科において育成しようとする研究者の能力であり、そのためにも自身のテーマと問いを自らの力で徹底的に思考することができる人材を求めています。

■学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）

先端総合学術研究科先端総合学術専攻は、自らのテーマ・領域の専門的・国際的でかつ最新の情報を収集し総合的に判断する能力をもち、同時にプロジェクトを通じて新しい研究領域を切り開いていくような次世代の研究者を育成することを目的としています。そのため、修了時点において学生が身につけるべき能力（教育目標）として、下記の 5 点を定めています。

⑴ 〈今〉に取り組む能力
世界の様々な動向にリアルタイムで対応しうる、研ぎ澄まされた感受性とレスポンス能力を有する。
⑵ 〈歴史〉を考える能力
世界の新たな兆候を、歴史的な視点を踏まえて、人間にとって基本的で普遍的な問いとして提起し、回答する能力を有する。
⑶ 〈連携〉して〈活動〉できる能力
こうした問いと回答を、研究者をはじめ、様々な活動をしている市民や専門家などとの共同作業と連携のなかで展開しうる能力を有する。
⑷ 〈発信〉する能力
獲得された研究成果を、旧来のメディアだけでなく、多様な媒体（電子媒体、映像媒体）を通して、広く内外に有効に発信する能力を有する。
⑸ 〈次世代〉の研究を切り開く
新たに創出される研究のあり方をシステムにまで高めて、次世代に継承する能力を有する。

先端総合学術研究科は、大学院生が博士論文を追求していく中で、学際的で国際的な知の生産を意識したプロジェクト研究に積極的に参加することを通じて研究者養成教育をおこないます。その過程では、ディシプリンを基礎とした既存研究科と建設的な緊張関係を保持しつつ、新たな研究領域創出をリードし、大学院生に新しい研究に向かう選択肢を提供することを目標としています。こうした目標を実現するために、先端総合学術研究科では①「核心としての倫理（コア・エシックス）」を基軸として、②人文科学、社会科学、自然科学の 3 分野を横断する先端的で総合的なテーマ設定をもった、③オープンな研究者ネットワーク構築と多様な成果獲得を目指すプロジェクト研究を活用した、④時代的要請に応えうる柔軟な構造をそなえた、新たな大学院教育システムを設計しています。一貫制大学院である先端総合学術研究科は、入学後から課程修了までの 5 年間にわたり、研究科の教育目標・人材育成目的に即して体系的かつ系統的な研究者養成教育を展開しています。この養成を経て学位取得のためには、上記のような能力を備えていることを求めています。

これらの能力の獲得は、本課程の教育課程で規定されている所定単位の修得、論文基準にもとづく博士学位論文審査および最終試験の合格により、その達成とみなし、学位として博士（学術）を授与します。

《論文評価基準》
博士学位論文は、専攻分野の研究者として優れた研究活動を行い、またはその他の高度に専門的な業務に従事するに必要な研究能力及びその基礎となる豊かな学識が認められるものでなければなりません。さらに、先端総合学術研究科の博士学位論文として、相応の質・量、内容・水準を備えたものでなければなりません。分野や主題によっても異なりますが、一般的には、以下の項目が評価の対象となります。

⑴ 形式的要件：適切な分量と同時に全国学会の学会誌等に準じた形式であること
⑵ 問題設定と研究テーマの妥当性・独自性
⑶ 研究の意義・適切性
⑷ 論文の体系性・全体構成
⑸ 先行研究の調査・既存研究との関連性
⑹ 理論的分析の明確性・論理的一貫性
⑺ 方法論的妥当性・体系性
⑻ 論述の適切性・厳密性・緻密性
⑼ 論旨・主張の整合性と一貫性
⑽ 表現・表記法の適切さ
⑾ 独創性・先進性

■教育課程編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）

先端総合学術研究科先端総合学術専攻は、研究科の教育目標達成のため、下記のような教育課程を編成します。
学際的で国際的な知の生産を意識したプロジェクト研究に大学院生が積極的に参加することによって研究者養成教育をおこなう先端総合学術研究科は、ディシプリンを基礎とした既存研究科と建設的な緊張関係を保持しつつ、新たな研究領域創出をリードし、大学院生に新しい研究に向かう選択肢を提供していきます。こうした目標を実現するために、先端総合学術研究科では、①「核心としての倫理（コア・エシックス）」を基軸として、②人文科学、社会科学、自然科学の 3 分野を横断する先端的で総合的なテーマ設定をもった、③オープンな研究者ネットワーク構築と多様な成果獲得を目指すプロジェクト研究を活用した、④時代的要請に応えうる柔軟な構造をそなえた、新たな大学院教育システムを設計しています。
一貫制大学院である先端総合学術研究科は、入学後から課程修了までの 5 年間にわたり、上記の教育目標・人材育成目標に即して体系的かつ系統的な研究者養成教育を実践しており、下記の共通的カリキュラムに基づいて教育を展開しています。
大きくは、1 年次・2 年次での基礎教育と、3 年次以降の研究者養成教育に分かれます。「基礎講読科目」（演習）、「応用講読科目」（演習）、「主題別科目」（講義）、「サポート科目」（スキル養成）、「プロジェクト科目（演習）の 5 分野に分かれており、研究者養成教育は「情報生産プロジェクト演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ」から構成されています。大学院生は、原則として 2 年次に「博士予備論文」を提出し、審査に合格した後、3 年次から「情報生産プロジェクト演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ」を履修することになります。3 年次以降の大学院生は「情報生産プロジェクト演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ」の履修の中で博士論文執筆の指導を受け、原則として 5 年次に博士学位論文を提出し審査を受けることになるものとして設定しています。「超領域実践プロジェクト」は先端総合学術研究科の教員が関わるプロジェクト研究に、学内の各研究所とも連携しつつ、大学院生が実践的に参加するものとなっています。
また、先端総合学術研究科は、①「複数指導・共同指導体制」をとっており、領域横断的な授業科目履修のほか、各大学院生は指導教員 3 名のうち、少なくとも 1 名は他領域の教員とすることが推奨されており、そのような複数指導・共同指導体制のもとでプロジェクトと連動して教育が展開されています。加えて、②「プロジェクト型教育研究システム」として、「超領域実践プロジェクト」に代表されるように多様なプロジェクト群と教育研究が一体的に運営されているため、基幹的な教育研究がプロジェクトベースで展開されています。更には、③「体系的な連動型カリキュラム設計」としているため、大学院生自らが継続的・発展的にプロジェクトを運営することが可能となっています。

1年次への入学

Ⅰ. 入学試験方式・募集人数・日程等

1. 入学試験方式・募集人数

専攻	入学試験方式	募集人数
先端総合学術専攻	社会人 社会人入学試験	若干名
	留学生 外国人留学生入学試験	若干名
	APU APU 特別受入入学試験	若干名

・出願状況および試験結果によっては、合格者数は募集人数を満たさない場合があります。

2. 日程

実施時期	出願期間	試験日	試験予備日	合格発表日	対象入学試験方式
7月	2027年5月27日（木） ～2027年6月10日（木）	2027年 7月3日（土）	2027年 7月10日（土）	2027年 7月22日（木）	社会人 留学生 APU

・「Ritsu-Mate」での出願登録は、出願期間初日の10：00（日本時間）から可能です。
・災害等により「試験日」に入学試験を実施できないと大学が判断した場合のみ、「試験予備日」に入学試験を延期します。「試験予備日」に入学試験を延期する場合は「メール」ならびに「電話」で告知します。不測の事態により急遽延期となる場合もありますので、試験日が近づきましたら確認するようにしてください。

3. 入学検定料

35,000円

・出願期間内に納入してください。
・納入は、クレジットカード、コンビニエンスストア、PayPal、Alipayもしくは海外送金を利用してください。詳細は『「入学試験要項（研究科共通）」1. 出願手順について ⑶入学検定料について』を参照してください。

Ⅱ．出願資格・要件

※出願資格・要件において「見込み」で受験し、合格した者が、入学前日の 2027 年 9 月 25 日までに「見込み」を解消できない場合は、入学を許可しません。
※外国の学校教育課程の年数や取得した学位の取扱い等、下記に該当するかどうか少しでも疑問や不明な点がある場合は、必ず事前の個別審査申出期限前（19 ページを参照）に衣笠独立研究科事務室に照会してください。
※最終学歴が中国の 3 年制の大学（専科）の者など、最終学歴が中国の大学であり『「入学試験要項（研究科共通）」2. 出願上の注意事項（2）証明書類の提出について【中国の大学にかかわる証明書】』の基準を満たしていない者は、事前の個別審査が必要です。個別審査については 19 ページを参照してください。

⑴ 大学＊を卒業した者または本研究科入学までに卒業する見込みの者
＊学校教育法第 83 条の大学（わが国の大学における学部の正規の課程）
⑵ 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者
⑶ 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者
⑷ 外国の大学その他の外国の学校（＊ 1）において、修業年限が 3 年以上である課程を修了すること（＊ 2）により、学士の学位に相当する学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者（平成 28 年文部科学省令第 19 号）
⑸ 外国の学校が行う通信教育をわが国において履修することにより当該国の学校教育における 16 年の課程を修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者
⑹ わが国において、文部科学大臣が外国の大学相当として指定した外国の学校の課程を修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者
⑺ 文部科学大臣が指定する専修学校の専門課程を文部科学大臣が定める日以後に修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者
⑻ 旧制大学等を修了した者（昭和 28 年文部省告示第 5 号第 1 号～第 4 号、昭和 30 年文部省告示第 39 号第 1 号）
⑼ 防衛大学校、海上保安大学校、気象大学校など、各省大学校を修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者（昭和 28 年文部省告示第 5 号第 5 号～第 9 号、昭和 30 年文部省告示第 39 号第 2 号）
⑽ 教育職員免許法による小学校、中学校、高等学校もしくは幼稚園の教諭もしくは養護教諭の専修免許状または一種免許状を有する者もしくは本研究科入学までに取得する見込みの者で 22 歳以上の者もしくは本研究科入学までに 22 歳に達する者、その他教育職員免許状を有する文部科学大臣の指定した者（本研究科入学までに指定の要件を満たす見込みの者を含む）（昭和 28 年文部省告示第 5 号第 10 号～第 12 号）
⑾ 飛び級入学により大学院に入学した者であって、本学大学院において大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者（＊ 3）
⑿ 本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22 歳以上の者または本研究科入学までに 22 歳に達する者（＊ 3）

＊ 1　教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府または関係機関の認証を受けた者による評価を受けたものまたはこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限ります。

＊2　当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了することおよび当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号（＊1）の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含みます。
＊3　⑾または⑿により出願しようとする者は出願に先立ち個別審査を行いますので、19 ページを参照のうえ、所定の期日までに必要な手続きをとってください。

社 会 人

出願資格・要件の⑴～⑿のいずれかに該当する者で、入学時点で 1 年以上の職業経験を有し、4 つのテーマ領域（公共・生命・共生・表象）にかかわって独自の経験・成果を挙げ、研究に結び付け得る者。
文系・理系の分野にかかわらず、修士号取得者、または 2027 年 9 月までに修士号取得見込者は転入学入学試験で出願のこと。

留 学 生

わが国における「留学」の在留資格を有する者または本研究科入学までに取得する予定の者で、出願資格・要件の⑴～⑻、⑽～⑿のいずれかに該当する者。
文系・理系の分野にかかわらず、修士号取得者、または 2027 年 9 月までに修士号取得見込者は転入学入学試験で出願のこと。
※大学院の授業内容を理解できる程度の日本語能力を必要とします。

A P U

つぎのいずれかに該当する者。
〈APU を卒業して入学しようとする者〉
① 4 回生卒業予定者
APU を 2027 年 9 月に卒業見込みの者で、第 6 セメスター終了時までに修得した卒業要件単位数が 100 単位以上で、かつその通算 GPA が 2.80 以上である者。
②早期卒業プログラムによる卒業
APU 早期卒業プログラム登録者で 2027 年 9 月に卒業見込みの者。
※外国人留学生の場合、大学院の授業内容を理解できる程度の日本語能力を必要とします。

Ⅲ．出願前の事前相談

出願に際して、本研究科教員への事前相談は必要ありません。

Ⅳ. 出願書類

1. 出願書類一覧

証明書の提出等、出願上の注意事項については『「入学試験要項（研究科共通）」2. 出願上の注意事項』を参照してください。本学が様式を指定している出願書類については、本学大学院入試情報サイトよりダウンロードし、作成してください。

出願書類の提出は立命館大学大学院インターネット入学システム「Ritsu-Mate」（リツメイト）上で行う必要があります。以下の一覧表で志願する入学試験方式の欄を確認し、必要な出願書類と Ritsu-Mate 画面上のアップロード（提出）先を確認してください。**それぞれのアップロード（提出）先へは1つのファイルで送信してください。**

	用意するデータ・書類・証明書等	入学試験方式			Ritsu-Mate 画面上のアップロード（提出）先と可能な拡張子
		留学生	社会人	APU	
(1)	志願用写真	○	○	○	志願用写真 「.jpg」「.jpeg」「.gif」「.png」
(2)	卒業（見込）等証明書 ①、②、③、④、⑤のいずれかを提出のこと	○	○	○	卒業・修了（見込）等証明書 「.pdf」「.PDF」
(3)	成績証明書 ①、②のいずれかを提出のこと	○	○	○	成績証明書 「.pdf」「.PDF」
(4)	研究計画書　【指定様式 1】	○	○	○	研究計画書 「.pdf」「.PDF」
(5)	年次計画書　【指定様式 2】	○	○	○	その他の書類 (1) 「.pdf」「.PDF」
(6)	自己推薦書　【指定様式 3】	−	○	−	推薦に関する書類 「.pdf」「.PDF」
(7)	自由テーマ論文　【指定様式 4】	−	○	−	エッセイ・論文・レポート等 「.pdf」「.PDF」
(8)	①卒業（演習）論文 ②卒業（演習）論文の要約・概要 【指定様式 5】 ※提出内容の詳細は 2.（8）を参照	○	−	○	①卒業論文・修士論文等 ②その他の書類 (2) 「.pdf」「.PDF」
(9)	履歴書（書式自由）	−	○	−	経歴等に関する書類 「.pdf」「.PDF」
(10)	外国籍志願者情報【GS 1】	○	△	△	外国籍志願者情報 「.pdf」「.PDF」
(11)	パスポート （氏名・生年月日が記載されたページ）	○	△	△	パスポート 「.pdf」「.PDF」
(12)	在留カード（両面）	○	△	△	在留カード 「.pdf」「.PDF」

○：必須、△：該当者のみ、−：不要

※証明書類の氏名が出願時の氏名と異なる場合、出願時に戸籍抄本等（外国人の場合はそれに代わる証明書）の氏名の変更を証明する書類を提出してください。

2. 出願書類の作成

本学が様式を指定している出願書類については、本学大学院入試情報サイトよりダウンロードし作成してください。証明書の提出等、出願書類作成上の注意事項については、『「入学試験要項（研究科共通）」2. 出願上の注意事項』を併せて参照してください。

⑴ **志願用写真**

3ヶ月以内に撮影した、肩より上、無帽、無背景、加工・補正なしのカラー写真。
拡張子：「.jpg」「.jpeg」「.gif」「.png」

⑵ **卒業（見込）等証明書（出願資格・要件にかかわる出身学校のもので、原本をカラーでスキャンした PDF）**

拡張子：「.pdf」「.PDF」

①日本の大学を卒業（見込）の者
日本語の卒業（見込）証明書
※出願時点において、本大学の学部または大学院に正規生として在籍する者は提出不要

②中国の大学を卒業または卒業見込みの者　※台湾、香港、マカオの大学は含まない
卒業（見込）証明書に代えて、以下の書類を提出してください
1）卒業した者
「Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate」（「教育部学历证书电子注册备案表」の英語版）

2）卒業見込みの者
「Online Verification Report of Student Record」（「教育部学籍在线验证报告」の英語版）

③上記以外で外国の大学を卒業（見込）の者
英語の卒業（見込）証明書

④出願資格・要件（2）（独立行政法人大学改革支援・学位授与機構により学位を授与された者または授与される見込みの者）
卒業（見込）証明書に代えて、学位授与証明書または学位授与申請受理証明書

⑤出願資格・要件（10）（教育職員免許状を有する者または取得する見込みの者）
卒業（見込）証明書に代えて、教育職員免許状の授与証明書または取得見込証明書等

⑶ **成績証明書（出願資格・要件にかかわる出身学校のもので、原本をスキャンした PDF）**

①日本の大学を卒業（見込）の場合は日本語の成績証明書
※出願時点において、本大学の学部または大学院に正規生として在籍する者は提出不要
拡張子：「.pdf」「.PDF」
②外国の大学を卒業（見込）の場合は英語の成績証明書

⑷ **研究計画書　（指定様式 1）**

指定様式 1（A4 判タテ・横書き）を使用、2000 文字程度（出典はこの文字数には含まない）、全体で 2 枚以内で作成し、PDF に変換したもの。
拡張子：「.pdf」「.PDF」

(5) 年次計画書 （指定様式 2）
指定様式 2（A4 判タテ・横書き）を使用、1 枚以内で作成し、PDF に変換したもの。
拡張子：「.pdf」「.PDF」

(6) 自己推薦書（指定様式 3）【社会人のみ】
指定様式 3（A4 判タテ・横書き）を使用、1 枚以内で作成し、PDF に変換したもの。
拡張子：「.pdf」「.PDF」

(7) 自由テーマ論文（指定様式 4）【社会人のみ】
指定様式 4（A4 判タテ・横書き）を使用、2000 字程度で作成し、PDF に変換したもの。
拡張子：「.pdf」「.PDF」

(8) 卒業（演習）論文
【卒業（演習）論文を日本語または英語で作成済みの者】
次の①および②を PDF に変換したもの。拡張子：「. pdf」「. PDF」
①卒業（演習）論文（日本語または英語で作成されたものに限る）
アップロード先：卒業論文・修士論文等
②卒業（演習）論文の要約または概要
アップロード先：その他の書類（2）

【次のいずれかに該当する者】
・出願時点で卒業（演習）論文を執筆中の者
・卒業（演習）論文を日本語または英語以外の言語で作成した者
・卒業（演習）論文を作成したが提出できない者
・卒業（演習）論文を作成せずに卒業した者

指定様式 5（A4 判タテ・横書き）に要旨または概要を日本語 2,000 字以内で作成し、PDF に変換したもの。
※卒業（演習）論文を作成したが提出できない場合は、その理由も明記すること。
拡張子：「.pdf」「.PDF」
アップロード先：卒業論文・修士論文等

【卒業（演習）論文が紙媒体のみで PDF 化できない者】
卒業（演習）論文のコピーを、目次ページに記載されたお問い合わせ先にレターパックライトで郵送（出願期間最終日の消印有効）。

(9) 履歴書［社会人のみ］
市販用紙を使用。拡張子：「.pdf」「.PDF」

(10) 外国籍志願者情報 【GS 1】
※日本国籍を有しない者のみ。ダウンロードした PDF ファイルに必要な情報を入力したもの。
拡張子：「.pdf」「.PDF」

(11) パスポート（氏名・生年月日が記載されたページ）
※出願時に有効期限内のパスポートを取得している日本国籍を有しない者のみ（特別永住者を除く）。
原本をスキャンした PDF。
拡張子：「.pdf」「.PDF」

⑿ **在留カード（両面）**
※外国籍志願者情報に記載の在留資格 B-1、B-2 に該当する者のみ。原本をスキャンした PDF。
拡張子：「.pdf」「.PDF」

3. 注意事項

「出願書類」および「Ritsu-Mate」に記入する氏名は、『「入学試験要項（研究科共通）」2. 出願上の 注意事項⑴氏名の記入方法』を参照してください。（特に外国人留学生は注意してください）

日本国籍を有しない者で、在留資格が「留学」の者（取得見込みを含む）住民票またはパスポートに記載されているアルファベット表記の氏名を以下のとおり記入してください。漢字圏の者であっても、漢字では記入しないでください。【例】姓：RITSUMEI（ファミリーネーム）名：Taro（ファーストネーム）Saionji（ミドルネーム）。

4. 出願書類のアップロード

すべての書類ファイルを指定の拡張子で作成し「Ritsu-Mate」にアップロードしてください。必ず出願期間（日本時間）内に行ってください。出願期間後はアップロードすることができません。操作方法の詳細は大学院入試出願用の「Ritsu-Mate」マニュアルを参照してください。
「Ritsu-Mate」マニュアルはこちら：https://www.ritsumei.ac.jp/applicants/manual/

Ⅴ．選考方法・受験票

1. 選考方法

⑴ **選考方法**

書類選考および面接試験を総合評価し合格者を決定します。

⑵ **試験時間割**

郵送する受験案内にて確認してください。

⑶ **試験会場**

立命館大学衣笠キャンパス（詳細は郵送する受験案内にて確認してください。）

2. 受験票

受験票は試験日の約 1 週間前から「Ritsu-Mate」よりダウンロードできます。印刷したうえで試験当日に持参してください（『「入学試験要項（研究科共通）」4. 入学試験受験にあたって ⑵受験票について』参照）。

Ⅵ．合格発表

合否結果は合格発表日の 10：00 に「Ritsu-Mate」で発表します。あわせて合格者には入学手続についてご案内します。
出願書類提出後、書類送付先を変更する場合は、氏名、受験番号および変更後の新住所等を衣笠独立研究科事務室（先端総合学術研究科）へ連絡してください。
入学手続については、『「入学試験要項（研究科共通）」5. 入学手続について』を参照してください。

「立命館大学大学院 入試情報サイト」URL
https://www.ritsumei.ac.jp/gr/exam/supplement.html/
※合否結果に関するお問い合わせには一切お答えできませんのでご了承ください。

〈在留資格「留学」の取得について〉
日本国外在住者で在留資格を新規に取得する者、および日本国内在住者で入学までに在留期限が切れる者は、入学手続とあわせて在留資格の取得または在留期間の更新が必要です。
在留資格取得・在留期間の更新に関する手続きについては、『「入学試験要項（研究科共通）」5. 入学手続について』を必ず確認してください。なお、本研究科 7 月実施入学試験で合格した日本国外在住者で在留資格を新規に取得する必要がある者は、入学までに在留資格取得が間に合わない可能性がありますのでご留意ください。

3 年次への入学

Ⅰ. 入学試験方式・募集人数・日程等

1. 入学試験方式・募集人数

専攻	入学試験方式	募集人数
先端総合学術専攻	**転 入 学** 転入学試験	若干名

・出願状況および試験結果によっては、合格者数は募集人数を満たさない場合があります。

2. 日程

実施時期	出願期間	試験日	試験予備日	合格発表日	対象入学試験方式
7 月	2027 年 5 月 27 日（木） ～2027 年 6 月 10 日（木）	2027 年 7 月 3 日（土）	2027 年 7 月 10 日（土）	2027 年 7 月 22 日（木）	**転 入 学**

・「Ritsu-Mate」での出願登録は、出願開始日の 10：00（日本時間）から可能です。
・災害等により「試験日」に入学試験を実施できないと大学が判断した場合のみ、「試験予備日」に入学試験を延期します。「試験予備日」に入学試験を延期する場合は「メール」ならびに「電話」で告知します。不測の事態により急遽延期となる場合もありますので、試験日が近づきましたら確認するようにしてください。

3. 入学検定料

35,000 円

・出願期間内に納入してください。
・納入は、クレジットカード、コンビニエンスストア、PayPal、Alipay もしくは海外送金を利用してください。詳細は『「入学試験要項（研究科共通）」1. 出願手順について ⑶入学検定料について』を参照してください。
・本学大学院の博士課程前期課程、修士課程または専門職学位課程を 2027 年 3 月修了（見込みを含む）または 2027 年 9 月修了見込みのものが引き続いて本研究科（3 年次）に進学するために出願する場合は、入学検定料の納入は不要です。

Ⅱ．出願資格・要件

※出願資格・要件において「見込み」で受験し、合格した者が、入学前日の 2027 年 9 月 25 日までに「見込み」を解消できない場合は、入学を許可しません。

つぎの⑴～⑺のいずれかに該当する者。

⑴ 修士の学位もしくは専門職学位を有する者または本研究科入学までに授与される見込みの者

⑵ 外国において、修士の学位もしくは専門職学位に相当する学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者

⑶ 外国の学校が行う通信教育をわが国において履修し、修士の学位もしくは専門職学位に相当する学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者

⑷ わが国において、文部科学大臣が外国の大学院相当として指定した外国の学校の課程を修了し、修士の学位もしくは専門職学位に相当する学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者

⑸ 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者

⑹ 大学等を卒業し、大学、研究所等において 2 年以上研究に従事した者で、本学大学院において、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者（平成元年文部省告示第 118 号）（＊ 1）

⑺ 本学大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24 歳以上の者または本研究科入学までに 24 歳に達する者（＊ 1）

＊ 1 ⑹または⑺により出願しようとする者は出願に先立ち個別審査を行いますので、19 ページを参照のうえ所定の期日までに必要な手続きをとってください。

※ 外国の学校教育課程の年数や取得した学位の取扱い等、上記に該当するかどうか少しでも疑問や不明な点がある場合は、必ず事前の個別審査申出期限前（19 ページ参照）に衣笠独立研究科事務室（先端総合学術研究科）に照会してください。

※ 外国人留学生の場合、大学院の授業内容を理解できる程度の日本語能力を必要とします。

Ⅲ．出願前の事前相談

出願に際して、本研究科教員への事前相談は必要ありません。

Ⅳ. 出願書類

1. 出願書類一覧

証明書の提出等、出願上の注意事項については『「入学試験要項（研究科共通）」2. 出願上の注意事項』を参照してください。本学が様式を指定している出願書類については、本学大学院入試情報サイトよりダウンロードし、作成してください。

出願書類の提出は立命館大学大学院インターネット入学システム「Ritsu-Mate」（リツメイト）上で行う必要があります。以下の一覧表で志願する入学試験方式の欄を確認し、必要な出願書類と Ritsu-Mate 画面上のアップロード（提出）先を確認してください。それぞれのアップロード（提出）先へは 1 つのファイルで送信してください。

	用意する書類・証明書等	入学試験方式 **転 入 学**	Ritsu-Mate 画面上の アップロード（提出）先と 可能な拡張子
(1)	志願用写真	○	志願用写真 「.jpg」「.jpeg」「.gif」「.png」
(2)	修了（見込）証明書 ①、②、③のいずれかを提出のこと	○	卒業・修了（見込）等証明書 「.pdf」「.PDF」
(3)	成績証明書 ①、②のいずれかをを提出のこと	○	成績証明書 「.pdf」「.PDF」
(4)	研究計画書【指定様式 1】	○	研究計画書 「.pdf」「.PDF」
(5)	【修士論文関連】 ①修士論文 ②修士論文の要旨または概要【指定様式 6】 ※提出内容の詳細は 2.（5）を参照	○	①卒業論文・修士論文等 ②その他の書類 (1) 「.pdf」「.PDF」
	【修士論文以外の論文（希望者のみ）】 ①論文（1 篇） ②当該論文の要旨または概要【指定様式 6】 ※提出内容の詳細は 2.（5）を参照	△	①業績等に関する書類 ②その他の書類 (2) 「.pdf」「.PDF」
(6)	外国籍志願者情報【GS 1】	△	外国籍志願者情報 「.pdf」「.PDF」
(7)	パスポート （氏名・生年月日が記載されたページ）	△	パスポート 「.pdf」「.PDF」
(8)	在留カード（両面）	△	在留カード 「.pdf」「.PDF」

○：必須、△：該当者のみ

※証明書類の氏名が出願時の氏名と異なる場合、出願時に戸籍抄本等（外国人の場合はそれに代わる証明書）の氏名の変更を証明する書類を提出してください。

2. 出願書類の作成

本学が様式を指定している出願書類については、本学大学院入試情報サイトよりダウンロードし作成してください。証明書の提出等、出願書類作成上の注意事項については、『「入学試験要項（研究科共通）」2. 出願上の注意事項』を併せて参照してください。

⑴ **志願用写真**
3ヶ月以内に撮影した、肩より上、無帽、無背景、加工・補正なしのカラー写真。
拡張子：「.jpg」「.jpeg」「.gif」「.png」

⑵ **修了（見込）証明書（出願資格・要件にかかわる出身学校のもので、原本をカラーでスキャンした PDF）**
拡張子：「.pdf」「.PDF」
※出願時点において、本大学の学部または大学院に正規生として在籍する者は提出不要

①日本の大学を修了（見込）の場合は日本語の修了（見込）証明書

②中国の大学院を修了または修了見込みの者（※台湾、香港、マカオの大学の大学院は含まない）
1）修了した者
修了証明書に代えて、以下①、②の両方を 1 ファイルにした PDF
①「Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate」（「教育部学历证书电子注册备案表」の英語版）
②「Online Verification Report of Higher Education Degree Certificate」（「中国高等教育学位在线验证报告」の英語版）

2）修了見込みの者
修了見込証明書に加えて、以下の書類の PDF。これらを 1 ファイルにした PDF
「Online Verification Report of Student Record」（「教育部学籍在线验证报告」の英語版）

③上記以外で外国の大学を修了（見込）の場合は英語の修了（見込）証明書または外国の修士の学位に相当する学位を授与された者は英語の学位授与証明書

⑶ **成績証明書（出願資格・要件にかかわる出身学校のもので、原本をスキャンした PDF）**
拡張子：「.pdf」「.PDF」
①日本の大学を修了（見込）の場合は日本語の成績証明書
②外国の大学を修了（見込）の場合は英語の成績証明書

⑷ **研究計画書　（指定様式 1）**
指定様式 1（A4 判タテ・横書き）を使用、2000 文字程度 2 枚以内で作成し、PDF に変換したもの。
拡張子：「.pdf」「.PDF」　※出典は 2000 文字には含みません。

⑸ **修士論文**
【修士論文を日本語または英語で作成済みの者】
次の①および②を PDF に変換したもの。拡張子：「.pdf」「.PDF」
①修士論文（日本語または英語で作成されたものに限る）
　アップロード先：卒業論文・修士論文等
②修士論文の要旨または概要
　アップロード先：その他の書類（1）

【次のいずれかに該当する者】
・出願時点で修士論文を執筆中の者
・修士論文を日本語または英語以外の言語で作成した者
・修士論文を作成せずに修士号を取得した者
・修士論文を作成したが提出できない者

指定様式 6（A4 判タテ・横書き）に要旨または概要を日本語 2,000 字程度で作成し、PDF に変換したもの。
※修士論文を作成せずに修士号を取得した場合は、その旨を記載すること。
※修士論文を作成したが提出できない場合は、その理由も明記すること。
拡張子：「.pdf」「.PDF」
アップロード先：卒業論文・修士論文等

【修士論文が紙媒体のみで PDF 化できない者】
修士論文のコピーを、目次ページに記載されたお問い合わせ先にレターパックライトで郵送（出願期間最終日の消印有効）。

【修士論文以外の論文の追加提出（希望者のみ）】
審査対象として修士論文以外の論文（1 篇に限る）の追加提出を希望する場合、次の①および②を PDF に変換したもの。拡張子：「.pdf」「.PDF」
①論文本文を PDF に変換したもの
　アップロード先：業績等に関する書類
②当該論文の要旨または概要（指定様式 6）を PDF に変換したもの
　アップロード先：その他の書類（2）

⑹ **外国籍志願者情報 【GS 1】**
※日本国籍を有しない者のみ。ダウンロードした PDF ファイルに必要な情報を入力したもの

⑺ **パスポート（氏名・生年月日が記載されたページ）**
※出願時に有効期限内のパスポートを取得している日本国籍を有しない者のみ（特別永住者を除く）。原本をスキャンした PDF。
拡張子：「.pdf」「.PDF」

⑻ **在留カード（両面）**
※外国籍志願者情報に記載の在留資格 B-1、B-2 に該当する者のみ。原本をスキャンした PDF。
拡張子：「.pdf」「.PDF」

3. 注意事項

「出願書類」および「Ritsu-Mate」に記入する氏名は、『「入学試験要項（研究科共通）」2. 出願上の注意事項⑴氏名の記入方法』を参照してください。（特に外国人留学生は注意してください）

> 日本国籍を有しない者で、在留資格が「留学」の者（取得見込みを含む）住民票またはパスポートに記載されているアルファベット表記の氏名を以下のとおり記入してください。漢字圏の者であっても、漢字では記入しないでください。【例】姓：RITSUMEI（ファミリーネーム）名：Taro（ファーストネーム）Saionji（ミドルネーム）。

4. 出願書類のアップロード

すべての書類ファイルを指定の拡張子で作成し「Ritsu-Mate」にアップロードしてください。必ず出願期間（日本時間）内に行ってください。出願期間後はアップロードすることができません。操作方法の詳細は大学院入試出願用の「Ritsu-Mate」マニュアルを参照してください。
「Ritsu-Mate」マニュアルはこちら：https://www.ritsumei.ac.jp/applicants/manual/

Ⅴ．選考方法・受験票

1. 選考方法

⑴ 選考方法

書類選考および面接試験を総合評価し合格者を決定します。

⑵ 試験時間割

郵送する受験案内にて確認してください。

⑶ 試験会場

立命館大学衣笠キャンパス（詳細は郵送する受験案内にて確認してください。）

2. 受験票

受験票は試験日の約 1 週間前から「Ritsu-Mate」よりダウンロードできます。印刷したうえで試験当日に持参してください（『「入学試験要項（研究科共通）」4. 入学試験受験にあたって ⑵受験票について』参照）。

Ⅵ. 合格発表

合否結果は合格発表日の 10：00 に「Ritsu-Mate」で発表します。あわせて合格者には入学手続についてご案内します。
出願書類提出後、書類送付先を変更する場合は、氏名、受験番号および変更後の新住所等を衣笠独立研究科事務室（先端総合学術研究科）へ連絡してください。
入学手続については、『「入学試験要項（研究科共通）」5. 入学手続について』を参照してください。

「立命館大学大学院 入試情報サイト」URL
https://www.ritsumei.ac.jp/gr/exam/supplement.html/
※合否結果に関するお問い合わせには一切お答えできませんのでご了承ください。

〈在留資格「留学」の取得について〉
日本国外在住者で在留資格を新規に取得する者、および日本国内在住者で入学までに在留期限が切れる者は、入学手続とあわせて在留資格の取得または在留期間の更新が必要です。
在留資格取得・在留期間の更新に関する手続きについては、『「入学試験要項（研究科共通）」5. 入学手続について』を必ず確認してください。なお、本研究科 7 月実施入学試験で合格した日本国外在住者で在留資格を新規に取得する必要がある者は、入学までに在留資格取得が間に合わない可能性がありますのでご留意ください。

Ⅶ. その他

入学後の単位認定

3 年次転入学者で本研究科入学前に他大学大学院において修得した単位を有する者については、その単位を「情報生産プロジェクト演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ」を除いた 30 単位を上限として認定する場合があります。

＊本研究科の修了に必要な単位は、必修科目である「情報生産プロジェクト演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ」（8 単位）を含めて 38 単位以上です。

＊「Ⅱ. 出願資格・要件」⑹または⑺の個別審査を経て受験する者は、入学後、修了要件との関係で 1 年次入学者と同じ単位数を修得する必要がありますので、入学後の履修について個別審査申出前に衣笠独立研究科事務室（先端総合学術研究科）までご相談ください。

出願前の個別審査について（該当者のみ）

本学大学院では、大学院教育の活性化等を図る観点から、社会人等であって大学院で学修を行う意欲と能力を有する個人について、大学院教育を受ける機会を提供するため、学歴に関する出願資格を有しない者を対象に出願前の個別の入学資格審査を行います。本学大学院の行う個別審査によって、1 年次入学においては大学を卒業した者、3 年次転入学においては修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者には、大学院入学試験への出願が認められます。
個別審査により出願資格を得ることが認められている入学試験方式において個別審査を希望する者は、所定の期日までに必要な手続きをとってください。
なお、出願資格の有無について少しでも不明な点がある場合は必ず個別審査申出期限前に衣笠独立研究科事務室（先端総合学術研究科）に照会してください。
※ 個別審査はあくまで入学資格の有無にかかわる審査であり、入学者選抜とは別個のものですので、この審査に合格した後にさらに入学試験を受ける必要があります。

1. 手続手順

Step1：審査申出期限までに個別審査を希望する旨を衣笠独立研究科事務室（先端総合学術研究科）に申し出る。

▼

Step2：個別審査に必要な提出書式を受領する。

▼

Step3：指定された審査書類提出期限までに衣笠独立研究科事務室（先端総合学術研究科）に必要書類を提出する。

▼

Step4：審査結果の通知を受け取り、合格であれば、入学試験要項に基づき出願をする。

2. 審査方法

書類審査（必要に応じて面接を行う場合があります）

3. 審査内容

つぎのような個々人の学修歴や実績の情報などに基づいて、1 年次入学においては大学を卒業した者、3 年次転入学においては修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められるか審査を行います。

・専修学校、各種学校等の課程の修了等の学修歴等
・社会における実務経験や取得した資格等
・大学の正規学生、科目等履修生として修得した一定の単位
・その他、旧制諸学校で修了した課程の内容

4. 審査申出期限・審査書類提出期限

〈審査申出期限〉

いずれの入学試験方式においても、出願受付開始の 3 週間前までに衣笠独立研究科事務室（先端総合学術研究科）まで個別に問い合わせてください。

〈審査書類提出期限〉

別途指示します。

5. 提出書類

一旦受理した書類は、理由の如何にかかわらず返却しません。

〈1 年次に入学を希望する者〉

提出書類	備考
①個別審査の申請書（兼履歴書） ②志望理由書・研究計画書等 ③学歴や在学中の成績を証明する書類の原本（コピー不可） （例：卒業証明書、在籍証明書、成績証明書等） ④その他、個別に提出を指示する書類	・①②の様式は衣笠独立研究科事務室（先端総合学術研究科）に照会してください。 ・本人の希望により、その他証明書、論文、作品、資料などを添付することを認めます。

〈3 年次に入学を希望する者〉

提出書類	備考
①個別審査の申請書（兼履歴書） ②志望理由書・研究計画書等 ③学歴や在学中の成績を証明する書類の原本（コピー不可） （例：修了証明書、在籍証明書、成績証明書等） ④修士論文に相当する研究実績 ⑤その他、個別に提出を指示する書類	・①②の様式は衣笠独立研究科事務室（先端総合学術研究科）に照会してください。

6. 提出先・問い合わせ先

立命館大学　衣笠独立研究科事務室　先端総合学術研究科担当
〒 603-8577　京都市北区等持院北町 56-1
電話　(075) 465-8348（直通）
e-mail: doku-ken@st.ritsumei.ac.jp

7. 審査費用

無料

8. 審査結果の通知方法

入学試験の出願期間最終日の 1 週間前までにメールで通知します。

9. 審査結果の有効範囲・期限

研究科ごとに、同一の入学時期の入学試験に限り有効です。

立命館大学大学院 先端総合学術研究科
衣笠独立研究科事務室

〒603-8577 京都市北区等持院北町 56-1
電話：(075)465-8348（直通）
メール：doku-ken@st.ritsumei.ac.jp

10：00〜11：30　12：30〜17：00
夏期冬期春期休暇中　13：00〜17：00
土日祝および一斉休業期間中は、
電話や窓口での質問、相談は受け付けられません。